

事業評価書

補助事業名	防災に関する事業:はしご付消防自動車維持(基金)									
補助事業者名	木更津市長									
実施場所	木更津市消防本部									
補助事業の成果の目標	<p>現在、木更津市における高層建物の災害時において、市民を救助し安全を確保するには、はしご付消防自動車は欠かせないものとなっている。</p> <p>当市のはしご付消防自動車は購入後、既に20年以上経過していることから、車体、エンジンに著しい性能低下や劣化により、修理や部品交換も年々多くなっており、現有車両をそのまま配備し続ければ、即座に万全な対応ができない状況になる恐れがある。</p> <p>そこで、当市で保有するはしご付消防自動車について、修理、点検、更新を基金化することにより、常に万全な状態で災害に対応できる消防体制とし、市民が安心して暮らせる環境の確保を図る。</p> <p>【参考指標】 災害時にはしご付消防自動車が必要な高層建物数:167棟 (H28. 4. 1現在) 災害時にはしご付消防自動車が必要な高層建物数:166棟 (H29. 4. 1現在) 災害時にはしご付消防自動車が必要な高層建物数:168棟 (H30. 4. 1現在) 災害時にはしご付消防自動車が必要な高層建物数:168棟 (H31. 4. 1現在) 災害時にはしご付消防自動車が必要な高層建物数:162棟 (R2. 4. 1現在) 災害時にはしご付消防自動車が必要な高層建物数:168棟 (R3. 4. 1現在)</p>									
補助事業の内容	はしご付消防自動車の修理、点検、更新									
補助事業の始期及び終期	基金の造成:平成26年度から平成29年度 基金の処分:平成27年度から令和3年度									
事業費及び交付金額	基金造成額(A)						基金処分額(B)	基金残額(A)-(B)	継続事業に要した額	
	年度	交付金	市町村費等	その他	運用益	計				
		円	円	円	円	円	円	円	円	
	26	50,742,000				50,742,000	0	50,742,000	0	
	27	63,393,000				63,393,000	299,160	113,835,840	299,160	
	28	65,402,000				65,402,000	6,187,430	173,050,410	6,187,430	
	29	73,675,000				97,444	73,772,444	1,314,360	1,314,360	
	30					98,580	98,580	222,480,000	23,127,074	222,480,000
	1					9,301	9,301	21,816,000	1,320,375	21,816,000
	2					528	528	951,500	369,403	951,500
3					147	147	369,550	0	369,550	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	〔補助事業の成果及び評価〕 保守点検を実施した結果、不具合箇所が改善され、機機能が良くなり消防力の強化を図ることができ、継続的に市民が安心して暮らせる環境の確保ができています。 〔地域住民への周知の実施状況〕 当該事業について市民にお知らせするために、木更津市のホームページ上で事業の実施状況を掲載している。									
事業の改善措置及び今後の対応	—									
事業の評価に際しての第三者機関の有無	—									

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者期間の名称及び構成員等を記載すること。